

八王子

サークル

かわらばん 99

うれしいですね 若い力

大学3年生のFさんが参加されました。今、小学校で手伝いもされているそうです。将来は中学校・高校の教員を目指しているとのこと、うれしいですね。

こうした方々のためにも、これまでに発表されたことのある内容でも、子どもたちが面白い、楽しいと取り組んだものや、実践の結果が評価の高いものなどは繰り返し紹介されることが大切なのでしょう。

1月10・11日、北海道（札幌）で開催された「全国中学校集会」では、ITを利用したテストと採点について話題になりました。利点と失うものなどについて議論がありました。強い寒波の影響で裏日本は大荒れでしたが、札幌は比較的穏やかで、

寒さもさほどではなく交通機関の乱れもありませんでした。

2月8日の「春の全国研究集会」（オンライン）では、手作り、物を使った授業の様子が語られました。生徒たちの生き生きとした活動の様子が分かります。“理解することを実感している”のではないかと思います。

【おもちゃ箱】

「干支サイコロ」：6面を組み合わせて干支の絵を出していくパズルです。小学生から高校生まで、誰でも楽しめます。“子から巳まで”と“午から亥まで”の2種類あります。

【実践報告】

1. どこでも （高橋さん）

4×4の長方形に並べた16個の数から、各行・各列それぞれ1つずつ全部で4つの数を選んで合計すると、その和がみんな同じになる。ちょっと不思議です。また、その和を好きな数に変えて自作することもできます。

2. かけざん めいろ（高橋さん）

楽しくかけ算（九九）の練習をするように工夫された問題です。やってみたくくなりますね。

3. 教科通信「十二支」（市橋）

12月最後の授業で出した教科通信です。十二支の順番に戸惑う生徒があり、1文字の漢字でにぎやかな声が上がりました。右側には午年にちなんで出題しました。よく知られた問題です。

4. 正負の数の加法・減法（市橋）

正負の数の加法と減法についていくつかの方法を紹介しました。

(1)トランプで (2)位置とベクトルで (3)タイルで (4)てんびんで

の4種類です。生徒の様子を見ながら、どの方法にするかを選んできました。時間が許せば複数の方法でやってみたい。（雑誌『数学教室』2025冬号の上垣渉氏の連載に、歴史的な背景が書かれています。）

（参加者4名）

今度は 2月27日（金）18：30～20：30

八王子クリエイトホール（10階）第4学習室

（内容）おもちゃ箱（教具作り）と実践報告

※事前の参加申し込みは不要です。近くの人をさそって、当日、直接会場においでください。

※会場費 100円

※問い合わせ先：市橋公生 〒193-0803 八王子市檜原町980-145

TEL・FAX：042-625-2286 Mailアドレス：kimio184@nifty.com

次回は、3月27日（金）18：30～20：30 八王子クリエイトホール（10階）第4学習室